



今年4月1日、美浜町丹生にオープンした美浜町エネルギー環境教育体験館「さいばす」は、子どもたちがエネルギーや環境を学ぶ体験型の教育施設です。同町内の小・中学校の授業で活用するほか、町外の学校及び一般の人にも広く開放しています。5月3・4日には特別イベントとして「さいばすフェスタ」が開催され、多くの人で賑わいました。



「さいばすフェスタ」では「かまどで炊いたご飯でおにぎりを作ろう」「バッテリーカーに乗ろう」といったさまざまな体験イベントを実施しました。

日本初！体験型エネルギー環境教育施設



館長 博士(工学)
橋場 隆さん

エネルギー環境教育を通じて
地域の人材育成を

「さいばす」は、美浜町が運営するエネルギー環境教育施設です。美浜町丹生にある旧丹生小学校の校舎や敷地を改修整備し、オープンしました。

美浜町では、平成18年度から町内小中学校の児童・生徒を対象にエネルギーや環境問題についての理解を深める活動を続け、平成19年3月には小中一貫してエネルギー環境を学べるようカリキュラムや、翌年には副読本を作成するなど、地域でのエネルギー環境教育に力を注いできました。「さいばす」もその一環として整備され、町内の小・中学生は授業で同館の体験プログラムを実施するなど、地域の人材育成を担う施設として期待が寄せられています。

さまざまな体験設備と
体験プログラム

館内には専用の工具や備品を備えた

工作室や実験室のほか、温暖化や森林破壊など環境の変化が映し出される地球儀、エレベーターなどの電気使用量を表示するパネル、太陽光パネルで充電できる電気自動車、ボートをこぐ力を発電量に換算できる「エルゴメーター発電」、今ほど電気が使われていなかった時代の暮らしが疑似体験できる昔体験農家など、環境やエネルギーについて気づき、考える場を提供しています。

各種体験プログラムも充実しています。一般向けには、レゴブロックを使った組立ブロック体験や館内ラリー体験、エコエネショーなどを実施。学校や団体向けには、町内小中学校で実施している体験プログラムを提供する「さいばす体験」、地球温暖化、再生可能エネルギーなどをテーマにした「さいばす講座」を実施しています。

橋場館長は、「当館は全国で唯一の



エネルギー資源、エネルギー変換等のテーマにそった展示物や体験装置を備えた「さいばすラボ」。

体験型エネルギー環境教育施設。地域の子どもたちへの学習支援はもちろん、町外の人にも学習の機会を提供し、地域活性化につなげたい」と話します。夏休みには各種イベントを予定するなど、今後も楽しい学びの機会を多彩に発信してくれそうです。

美浜町エネルギー環境教育体験館「さいばす」

開館時間：午前9時～午後5時

(最終入館は午後4時30分)

休館日：毎週月曜日

(祝日の場合は翌平日)

入館料：小中学生 100円

高校生 200円

一般 300円

高齢者 200円

※体験プログラムは有料

※体験の内容、開催日等詳細はHPで

ご確認ください。



●お問い合わせ先「さいばす」
三方郡美浜町丹生62-1 ☎0770-39-1116
<http://www.mihama-eee.jp>

【訂正】平成29年3月発行「つるがの四季」No.114の8ページ「ふるさと紀行」の記事で、映画「サクラサク」の公開を「平成13年」と記載しましたが、「平成26年」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。